

おいしい地ビールになりますように
登別ホップ収穫祭

8月30日、札内町の登別ホップ農園で、『登別ホップ収穫祭』が行われ、ホップ研究会のメンバーなど約50人がホップの実の収穫作業を行いました。

収穫は手作業で行われ、ホップのつるから実を摘み取る作業にかかる時間は4時間以上。栽培にあたり、8月の大雨などの影響も受けましたが、無事に収穫できたホップの量は、昨年の52キログラムを超える約80キロに上りました。

今回収穫したホップは地ビールに加工し、12月中旬に販売される予定です。



▲実ったホップの前で記念撮影する参加者

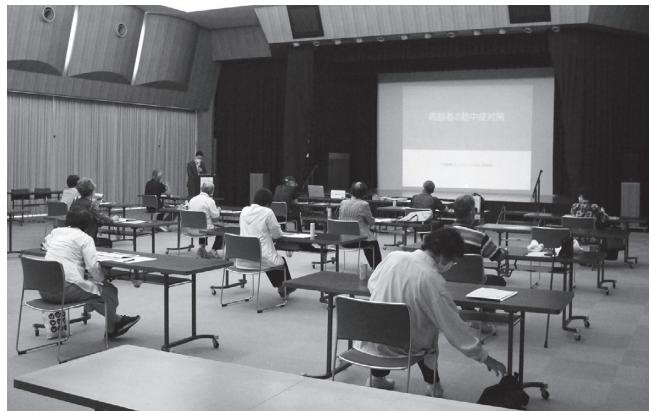
トップアスリート来てる
SOMPOボーリング
フェスタin登別

9月4日、総合体育館で『SOMPOボーリングフェスタin登別』を開催しました。午後の部では、小学生がソフトボール、バレーボール、バスケットボール、サッカーの4種目を体験。元女子プロ野球選手の加藤優さんや元女子バレーボール日本代表の佐々木みきさん、元女子バスケットボール日本代表の岩屋睦子さんなど、第一線で活躍してきたトップアスリートがそれぞれの種目の講師を務めました。

参加した子どもたちは、憧れのアスリートからのアドバイスに目を輝かせ、夢中になつてボールを追いかけていました。



▲ソフトボールを体験する参加者



▲介護予防教室の様子

8月29日、市民会館で熱中症と栄養をテーマに『介護予防教室』を開催しました。熱中症については、市と包括連携協定を締結している大塚製薬株式会社から講師を招き講演。熱中症の基礎知識のほか、高齢者が熱中症になりやすい理由や、コロナ禍での巣ごもり生活により上手に汗をかくことができなくなつたことで発症する『巣ごもり熱中症』、前もって体温を下げる新しい熱中症対策『プレクーリング』など、熱中症に関するさまざまな情報が紹介され、参加した14人は熱心に耳を傾けました。

介護予防教室

8 / 29



▲夜空に輝く鬼花火

9月1日、地獄谷展望台で『地獄の谷の鬼花火』が初日を迎えました。開幕の打ち上げ花火の下、湯鬼神が登場。どちらと太鼓の音に合わせて踊りを披露した後、手筒花火を夜空に向けて噴き上げました。

迫力満点の鬼花火に、観客は「見に来て良かつた」など喜びの声を上げていました。同イベントは、10月27日までの毎週木曜日20時に完全予約制で開催しています。

※詳しくは登別国際観光コンベンション協会のウェブサイトをご覧ください。

3年振りの復活 『地獄の谷の鬼花火』特別開催

9 / 1